西米良村移住定住促進計画

計画期間：2025年4月～2028年3月

西米良村 すまいる課

目次

1 **はじめに**

西米良村の概要と計画の目的について説明します。

2 **計画の体系**

本計画の構成要素と全体像を示します。

3 **使命・将来像・行動指針**

西米良村の目指す方向性と価値観を明確にします。

4 **戦略と戦術・推進体制・まとめ**

具体的な施策と実行方法、今後の展望について解説します。

はじめに

西米良村の現状

本村は豊かな自然と温かい地域コミュニティに支えられた小さな村です。しかし、少子高齢化と人口減少が進む中、持続可能な村づくりが喫緊の課題となっています。

計画の位置づけ

本計画は、上位計画である西米良村長期総合計画や西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略を補完し、移住・定住促進のための具体的な施策と方針を示すものです。

目指す村づくり

「住んでよかった」「また帰ってきたい」「訪れてよかった」と感じられる、安心感と魅力にあふれた村づくりを目指し、地域住民と新たな移住者がともに未来を創る「共創型」の取り組みを推進します。

計画の体系

使命（Mission）

西米良村の社会的存在意義と実現すべき姿

将来像（Vision）

移住・定住促進を通じて目指す未来の姿

行動指針（Value）

村づくりで大切にする価値観と理念

戦略（Strategy）

将来像実現に向けた大局的な方針

戦術（Tactics）

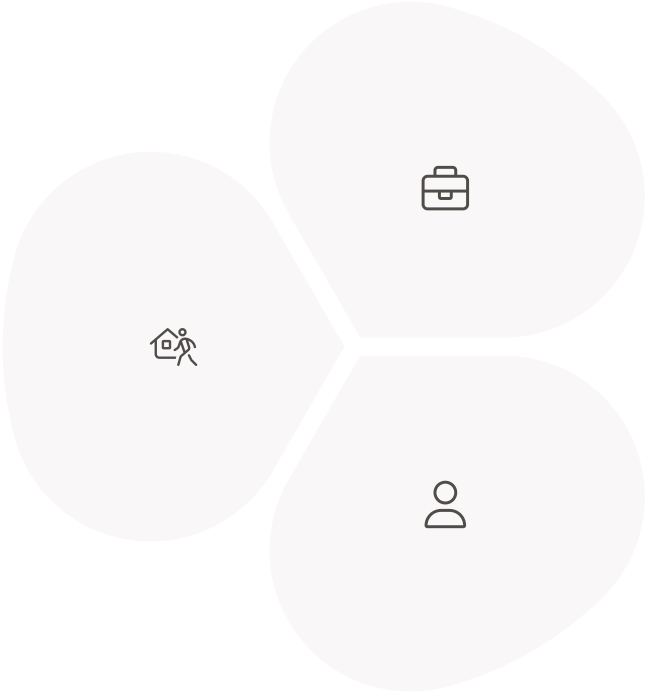
戦略に基づく具体的な施策

本計画は、これらの要素が有機的に連携し、推進体制によって実行されることで、西米良村の持続可能な発展を目指します。各要素が相互に補完し合い、一貫性のある村づくりを進めていきます。

使命（ミッション）

住みやすい環境の整備

住宅や生活支援の充実により、安心して暮らせる基盤を構築します。



多様な働き方・就業機会の創出

地域資源を活用した仕事や起業支援を通じて、経済的自立を促進します。

共に育むコミュニティの形成

交流促進や関係人口の拡大を通じて、地域全体で支え合う体制を整備します。

西米良村の使命は**「西米良で暮らし、ともに未来をつくる」**ことです。人口減少時代においても持続可能で活力ある村を実現するために、これら3つの柱を軸に取り組みを進めていきます。

将来像（ビジョン）

西米良ならではの「暮らし」が続く村

自然と共生し、安心して暮らせる住環境や伝統・文化を継承することが、持続可能な村づくりにつながります。

＝［安心・安全で持続可能なむらづくり］

西米良ならではの「しごと」が広がる村

地域資源（農林業、ジビエ、観光など）を活かした多様な働き方を広げることで、村に活力を生み出します。

＝［活力ある村づくり］

西米良ならではの「つながり」が深まる村

移住者と地域住民が温かく支え合い、家族のようなコミュニティを形成することで、住民の満足度や幸福度が向上します。

＝［幸せ度の高い村づくり］

「また来たい」「また帰りたい」と感じる村

一度訪れた人が再訪を望む魅力ある村づくりと、関係人口の拡大を図ります。

＝［人口減少を緩やかにする人づくり］

「カリコボーズと1,000人が笑う村 ～ともに暮らし、ともに育む西米良～」を将来像として掲げ、自然と人が調和した持続可能な村づくりを進めていきます。

行動指針（バリュー）

受け入れる

移住希望者を新たな仲間として温かく迎え、安心の受け入れ体制を構築します。

支える

住まい・生活支援の充実、子育て支援や医療・福祉サービスの向上により、暮らしやすさを保証します。

創る

地域資源を活かし、農林業、ジビエ、観光など新たな「しごと」を創出し、多様な働き方を実現します。

つなぐ

移住者と地域住民、関係人口との交流促進やネットワーク形成を通じて、相互理解と支え合いの仕組みを強化します。

発信する

SNS、WEB、各種イベントを活用し、西米良村の魅力を全国に発信してブランド価値を高めます。

戦略と戦術

①住まいと生活基盤の充実（安心・安全で持続可能な村づくり）

移住者が安心して暮らせる住環境を構築し、定住を促進します。

- 空き家バンクの情報充実とマッチング支援
- 移住者向け住宅支援制度の拡充
- 子育て・教育環境、医療・福祉サービスの強化

②仕事と収入の確保（活力ある村づくり）

移住の障壁である「仕事不足」を解消し、多様な働き方を実現します。

- 地域産業（農業、林業、ジビエ、観光）の就業支援
- 副業・兼業やリモートワーク支援
- 起業・創業支援と総合支援組織の設立・活用

③地域とのつながりづくり（幸せ度の高い村づくり）

移住者が孤立せず、地域住民とともに暮らし、支え合う環境を整えます。

- 移住者歓迎イベントや地域行事への参加促進
- 移住者支援制度の充実
- 地域おこし協力隊の活用と移住者コミュニティの形成

④情報発信と関係人口の創出（人口減少を緩やかにする人づくり）

西米良村の魅力を全国に伝え、移住希望者や関係人口を増やします。

- 移住情報の発信強化（SNS、YouTube、オンライン移住相談会）
- 都市部との接点を広げるイベントの開催
- お試し移住プログラムの実施

推進体制

西米良村役場「すまいる課」

計画全体の統括と進行管理を担当

関係機関・地域団体

地域に根ざした活動と連携支援

企業・団体

持続可能な移住・定住支援の協力

総合支援組織

地域資源を活用した事業展開

計画の実行にあたり、西米良村役場「すまいる課」を中心に、関係機関や地域団体、総合支援組織と連携して取り組みを進めます。
各主体が役割を明確にし、定期的な情報共有と評価を行いながら、効果的な移住・定住促進を実現します。

まとめ

1 **課題認識**

人口減少と少子高齢化という課題に対し、移住・定住促進を通じて持続可能な未来を築くための指針です。

2 **使命と将来像**

「西米良で暮らし、ともに未来をつくる」という使命のもと、「カリコボーズと1,000人が笑う村」を目指します。

3 **4つの戦略**

住環境の整備、仕事の創出、コミュニティ形成、情報発信を軸に具体的な戦術を展開します。

4 **推進と実現**

2025年4月から2028年3月にかけて、「すまいる課」を中心に関係者全員が一丸となって取り組みを進めます。

西米良村の持続可能な発展のため、地域住民と移住者が互いに支え合い、自然と共生しながら暮らす村づくりを進めていきます。訪れる人、住む人、帰ってくる人すべてに愛される村を創り上げることを目指します。